

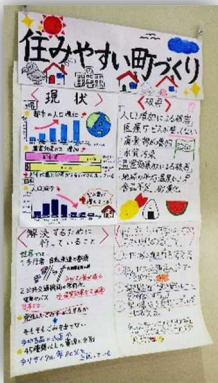
1年学年便り

金沢市立北鳴中学校 第1学年
第5号
2024.7.18

学年目標 ～自ら考え、伝える集団～

SDGsの学習で学んだこと

1学期の総合的な学習の時間では、SDGsについて学んできました。5月に「SDGsとは何か」を学び、6月からは世界で課題になっていることから自分が知りたいことを調べ、最適解を模索しながらポスターにまとめました。そして、7月2日(火)に、体育館にてポスターセッションを行いました。子どもたちは、少し緊張しながらも自分たちでまとめたポスターを発表し、質問や意見を交流し、さらに学びを深めることができました。



～生徒の感想(一部抜粋)～

・SDGsの目標は、遠く大きなものだと考えていたが、どの目標にも自分で出来ることなどがあり、意外とSDGsは身近なものだと感じられた。だが、世界のSDGsの進捗率を見ると、まだまだできていないものが多く、日本もその例外ではないため、これからもSDGsのことについて調べ、自分にできることを頑張りたい。(1組)

・私は、「ジェンダー平等を実現しよう」について調べ、2つのことを学びました。一つ目は、「男の子だから」「女の子だから」など、その人の性別を見て振る舞うことをし、その人の好きなことに制限をかけられる苦しみについてわかりました。二つ目は、「政治における女性議員の割合が低い」ことは、女性の意見が聞けないので、男性がよくても女性はだめだと思ってしまうことがあったら、不平等な世界になるとわかった。また、他のSDGsの発表を聞いて、世界には色々な課題があることを知って、何か自分に出来ることはないかと考えることができた。(2組)

・今まで、何も考えずに生活してきたけれど、この学習で、私たちが楽しい生活を送っている裏には、たくさんの困っている人たちがいるのだと気づいた。だからこれからは、困っている人たちのことを考えて工夫して生活しようと思った。私たちでも出来ることをやってみようと思った。(3組)

・4月からSDGsの学習をしてきて、本当に実現するのだろうか(不安に)思いました。理由は、2015年から始まっているのに、地球温暖化などは進んでいるからです。これからの生活の中で自分ができることは、食べ物を無駄遣いしないことです。理由は、食べ残した物は燃やされ、ゴミになるし、燃やしたときに二酸化炭素がでて、地球温暖化にもつながるからです。(4組)

・SDGsの17の目標を決められた期間で、すべて達成することは難しいかもしれないけれど、決めた目標を、時間をかけてでも、達成することは大切だと思った。「SDGs」に全く興味がなくて、現状や被害なども全くわからないまま過ごしてきたけど、今では、目標11について詳しくなれて、自分たち中学生にできることも、たくさん知れて、決められた期間で、できるだけ多くの目標を達成したいと思った。(5組)

・私は「質の高い教育をみんなに」について、とても詳しく知ることができた。学校に通えなくなる理由は、行きたくないという理由やいじめられて行きたくないという気持ちで、行かないということになっていると思っていたけれど、世界では、家事や育児で学校に通えないという行きたくても行けないということを知った。私たちは、学校に通い、教育を受けている。世界では、それが当たり前じゃないことを知った。SDGsの17の目標を達成するために、簡単なことから始めたいと思った。(6組)